

子どもたちと喜ぶクリスマス

＜今月の聖句＞ 「学者たちはその星を見て喜びにあふれた」  
(マタイ2：10)

園庭から入ってみると、礼拝堂内が一変していました。  
普段の日曜礼拝のしつらえはなくなり、そこはもう  
懐かしい世界、イエスさまがお生まれになった  
あの物語の世界が広がっていました。  
クリスマス・ページェント。つくしでは  
年齢に合わせて子どもたちが少しずつ関わりを深め  
見て聞いて、慣れ親しんできた歌とせりふが  
年長さんになるころには自然に体からあふれてくる。  
舞台の上の演技のときにとどまらず  
日常の園生活の合間あいまに、つくしの子たちは  
ページェントにちなんだ言葉やうごき  
友だちとのやりとりを交えながら  
イエスさまとの出会いを楽しみ、わかちあっている。

卒園した小学生たちが偶然遊びに来てくれました。  
何気なく礼拝堂に案内したら、いちもくさんに  
ページェント舞台にかけのぼり降りようとしなない。  
試しに私は歌ってみました。  
「♪とんとんとん、やどやさん、どうか一晩…」  
すると、あとはもう彼らの世界。  
歌もセリフも次から次と、出てくる、出てくる。  
体はだいぶ大きくなったけれど、心はあのかのままだ。  
イエスさまのお生まれを純粹に喜び、待ち望んでいる  
こうして、子どもたちの心にながくながく刻まれていく  
つくしのクリスマス。今年も私たちの気づかぬところで  
神さまの愛は子どもたちに注がれていることでしょう。

(つくし保育園園長 つだかずお)

＜クリスマス礼拝へのお誘い＞

12月20日(日)午前10時30分 だいで教会  
クリスマスの懐かしい讃美歌をご一緒に